allcinema

ラ・ピエトラ　愛を踊る女（2003）

QUAND JE VOIS LE SOLEIL

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国　フランス
色彩　Color
時間　113分
初公開日 2004/11/06
公開情報 コムストック
映倫　R-15

【キャッチコピー】
くちづけて、魂の傷口に。

【解説】
　パリ・オペラ座のエトワール、さらにはマルセイユ国立バレエ団の芸術監督としても活躍し、“ラ・ピエトラ”の名で呼ばれるフランスを代表するバレエ・ダンサー兼振付家マリ＝クロード・ピエトラガラの映画初主演作品。実話を基に、死期が近づいた美しきエトワールの悲愴な愛を、ピエトラのダンスをふんだんに盛り込み描く。
　マルゴは美貌と才能を兼ね備えた希代のバレエ・ダンサー。バレエ団のエトワールにして自ら演出も手掛ける彼女の舞台は常に観客を魅了し続ける。一方、私生活でもコミック・アーティストの夫ラファエルと一人娘ロクサーヌの３人で幸せな日々を送っていた。そんなある日、体調を崩したマルゴは友人の医師ピエールの診察を受ける。ラファエルの配慮によって彼女には伏せられたが、彼女の身体は悪性の腫瘍に冒されすでに手遅れの状態となっていた。自らの死を敏感に感じ取ったマルゴは、手術を拒絶し踊り続けることを選択するのだったが…。

【クレジット】

監督	ジャック・コルタル	Jacques Cortal	
脚本	ジャック・コルタル	Jacques Cortal	
撮影	マヌエル・テラン	Manuel Teran	
音楽	ローラン・ベルトー	Laurent Bertaud	
出演	マリ＝クロード・ピエトラガラ	Marie-Claude Pietragalla	マルゴ
	フロラン・パニー	Florent Pagny	ラファエル
	フランソワ・クリュゼ	Francois Cluzet	ピエール
	ソフィー・ブルスタル	Sophie Broustal	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.